

## 農林水産省は国土交通省とともに、条件不利地域を支援する「地方応援隊」に取り組みます！

～霞が関の若手職員による市町村の課題解決支援～

今般、農林水産省では、国土交通省とともに、「地方応援隊」を編成し、条件不利地域の市町村をサポートします。

### 1. 取組の経緯

国土交通省では、条件不利地域（離島、半島、豪雪地帯等）の振興等を所掌する国土政策局において、若手職員が条件不利地域の市町村の課題解決を支援する「地方応援隊」の取組を令和2年度より開始し、令和4年度からは取組を本格化させ、対象市町村の公募を行ったところです。

農林水産省も、農業の生産条件が不利な「中山間地域等」の振興を所掌する農村振興局において「地方応援隊」を編成し、国土交通省国土政策局とともに条件不利地域の市町村をサポートすることとしました。

### 2. 取組の目的

農林水産省の職員が市町村における課題を具体的に整理し、その解決に向けた取組の方向性を市町村に提示します。さらに市町村職員と関係を構築し、市町村にとって、地方応援隊が国の身近な相談窓口になることを目指します。

### 3. 取組内容

係長級の若手職員を中心とした隊員 2 名程度が 1 市町村を担当し、課題に関する調査や解決に向けた方策の提案等を行います。

隊員は、現地訪問及び WEB 会議等のやり取りを通じて、市町村職員や関係者とともに地域の課題を考え、本音で話せる関係の構築に努めます。また、その他の地域の事例や他省庁を含めた国の施策など、国職員ならではの情報提供や、若手目線の様々なアプローチを提案します。

活動期間については、原則、応募年度より 2 年を目安とします。

### 4. 参考

地方応援隊ウェブページ

<https://www.maff.go.jp/j/nousin/hotline/ouentai.html>（農林水産省 農村振興局）

[https://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/kokudoseisaku\\_tk3\\_000134.html](https://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/kokudoseisaku_tk3_000134.html)  
（国土交通省 国土政策局）

『人と国土 21』（（一財）国土計画協会、2022 年 3 月号） 国土交通省国土政策局地方応援隊の取組と関係人口特集について

[https://www.kok.or.jp/publication/hitokok/47\\_6.html](https://www.kok.or.jp/publication/hitokok/47_6.html)



お問合せ先

農村振興局 総務課

農村振興局 農村政策部 農村計画課 農村政策推進室

担当者：花田、渡部、布施

代表：03-3502-8111（内線 5403、5535）

ダイヤルイン：03-3591-6098、03-6744-2203